

9月の歴史カレンダー

★9月に何が起こったか

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
<p>◆害健康被害補償法(いわゆる新法)施行。熊本県公害健康被害認定審査会設置(1974/S49)</p> <p>◆水俣市立病院開院(1953/S28)</p>		<p>「水俣芦北地域桜植樹推進協議会」発足(1996/H8)</p>	<p>水俣病チッソ交渉団、チッソとの直接交渉を求めてチッソ水俣工場正門前に座り込み開始(1988/S63)</p>		<p>県、市、市漁協、水俣湾内漁獲自粛告知板設置(1975/S50)</p>	
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
			<p>厚生省は漁獲禁止ができないと回答した(1957/S32)</p> <p>「くまもと未来国体」夏季大会のため来熊中の秋篠宮ご夫妻、水俣病資料館を視察、語り部6人と対面、水俣メモリアルに献花(1999/H11)</p>	<p>水俣病被害者九団体が、「水俣病の早期解決を願う会」を結成(1990/H2)</p>	<p>国、和解協議参加を求める所見に対し「従前の見解を変更する理由はなく、参加できない」と福岡高裁に回答(1991/H3)</p>	<p>厚生省、水俣病患者診査協議会を改組「水俣病患者診査会」発足(1961/S36)</p>
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
		<p>鹿児島県水俣病出水の会が国などに損害賠償を求めた訴訟が結審(1999/H11)</p>	<p>検診拒否はじまる(1980/S55)</p>	<p>水俣病チッソ交渉団、チッソ水俣工場正門前を封鎖(1988/S63)</p>	<p>水俣病問題が社会に提起した課題を問い直す「水俣病事件を考える市民の会」が発足(1996/H8)</p>	<p>敬老の日 水俣病認定、未認定患者9団体(約3,400人)、初めて統一運動組織「水俣病の早期解決を願う会」を結成(1990/H2)</p>
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
				<p>政府、公式見解で熊本水俣病とともに公害病として認定(1968/S43)</p>	<p>環境庁、各患者団体との協議をまとめ、最終解決案を与党3党に提示(1995/H7)</p>	<p>水俣市、「水俣病」の病名変更に関する署名をまとめる一署名者数は有権者の72%(1973/S48)</p>
29日	30日	31日	日付不明			
<p>熊大内田禎男教授「水俣湾の貝から、有機水銀化合物の結晶体を抽出した」と発表(1960/S35)</p> <p>新潟水俣病第一次訴訟判決出る。患者側が勝訴(1971/S46)</p>	<p>大島環境庁長官、水俣市で5患者団体に最終解決案について説明(1995/H7)</p>	<p>日窒水俣工場、酢酸部門の生産量は全国生産の50%に達する。(この頃アセトアルデヒド製造技術確立する)(1935/S10)</p>	<p>新日窒水俣工場、アセトアルデヒド排水経路を百間港から八幡プールへ変更、水俣川河口へ放流(1958/S33)</p>			